

# お粗末様中級 R18

Attack on titan fanbook #10



ぶっ飛ばし様でした。  
あーすじ

ラーメン屋で



医大生で



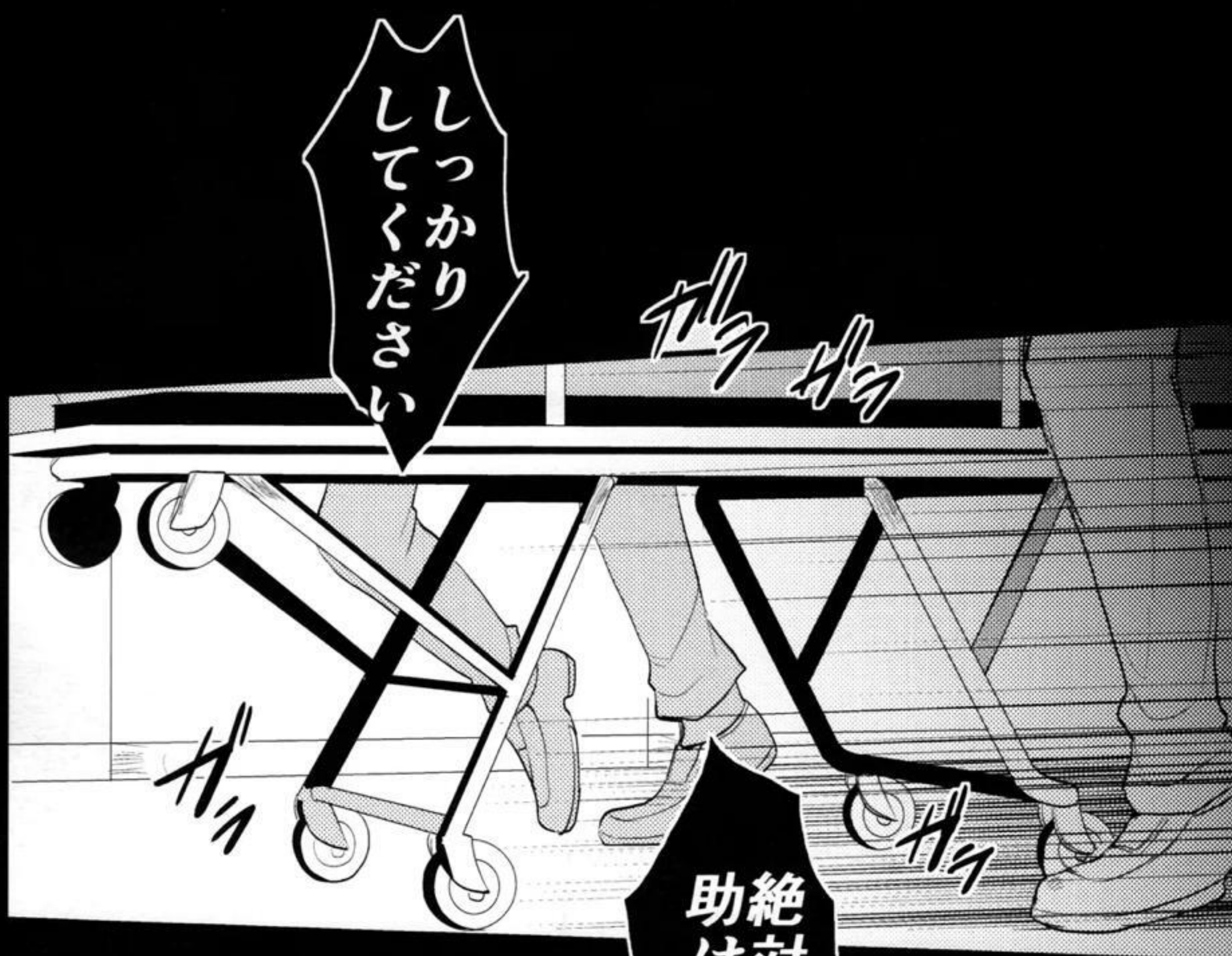
お隣さんで



リヴァアイさんが倒れてしまった

# そんなお話。

※作者に医療知識が全くありませんので、作中の表現等は  
全てフィクションとして大目に見てくださいますと幸いです。  
読んだ上での苦情等をご遠慮くださいますよう、宜しく  
お願い申し上げます。





リヴァイ  
さん……っ



胸を押さえてた  
心臓か……肺？

呼びか  
けな  
い  
も  
反  
応

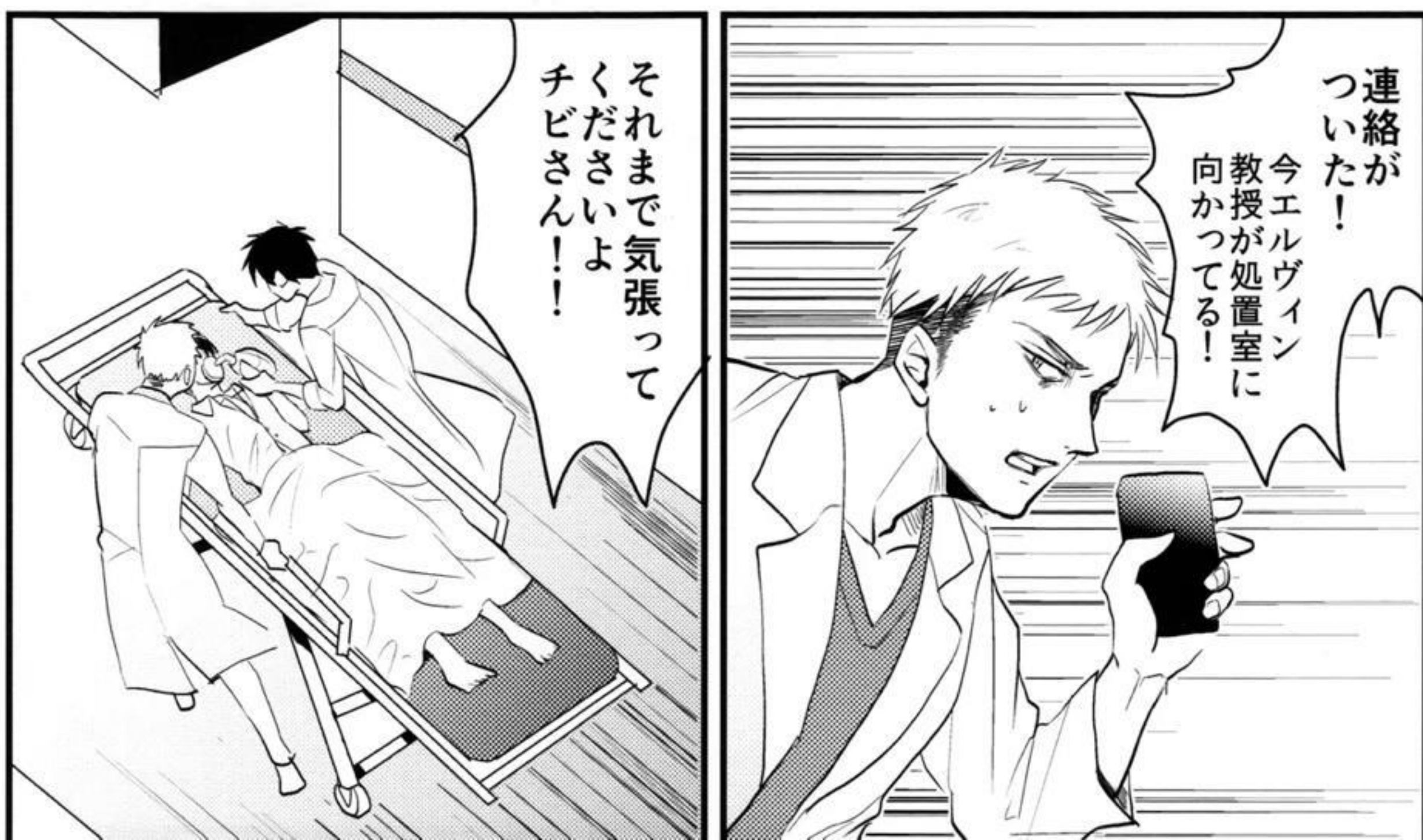
ショ  
ック  
状  
態  
……  
呼  
吸  
が  
……！

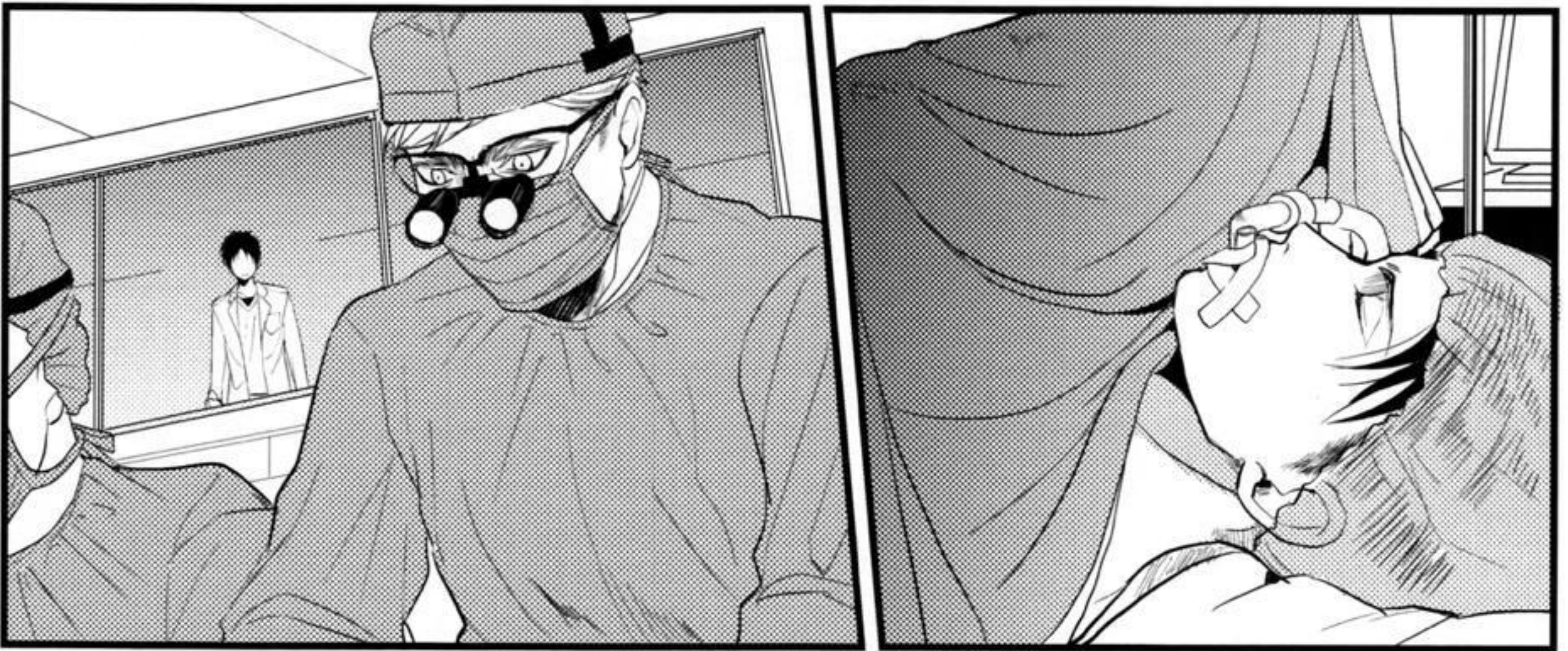
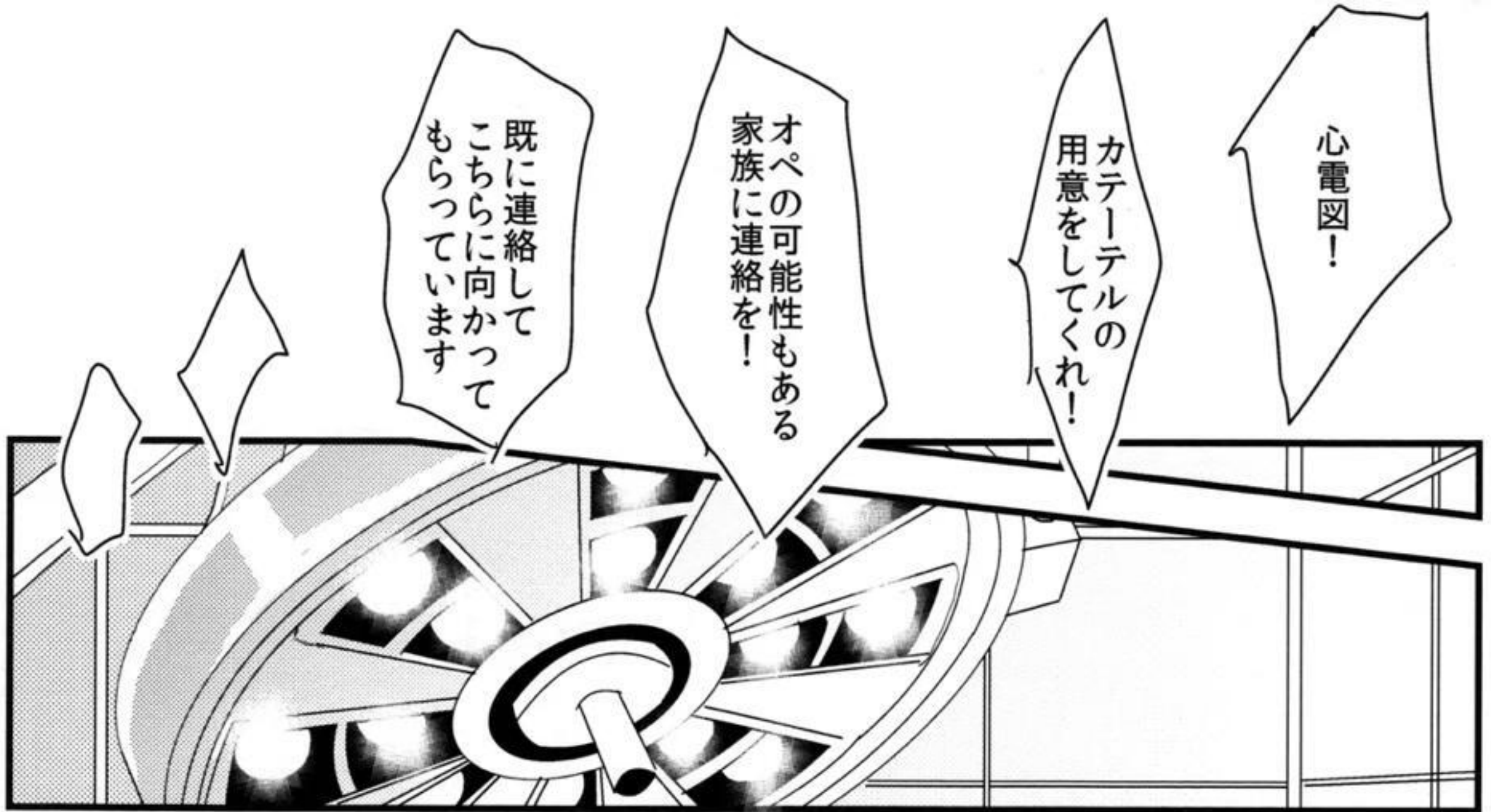


はっ



ス





最近葉落ち着いて  
いたんだが  
暑さと忙しさも相まって  
無理が祟ったんだ

薬を切らしたのも  
自業自得だよ  
君が気にすることはない

的確な対処  
感謝する

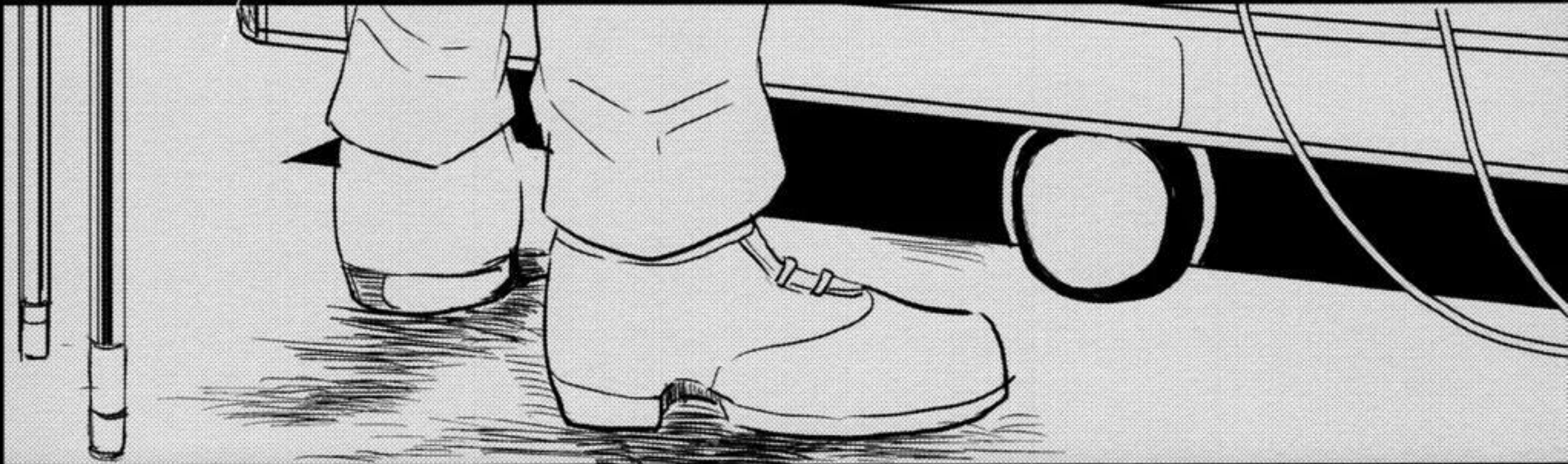
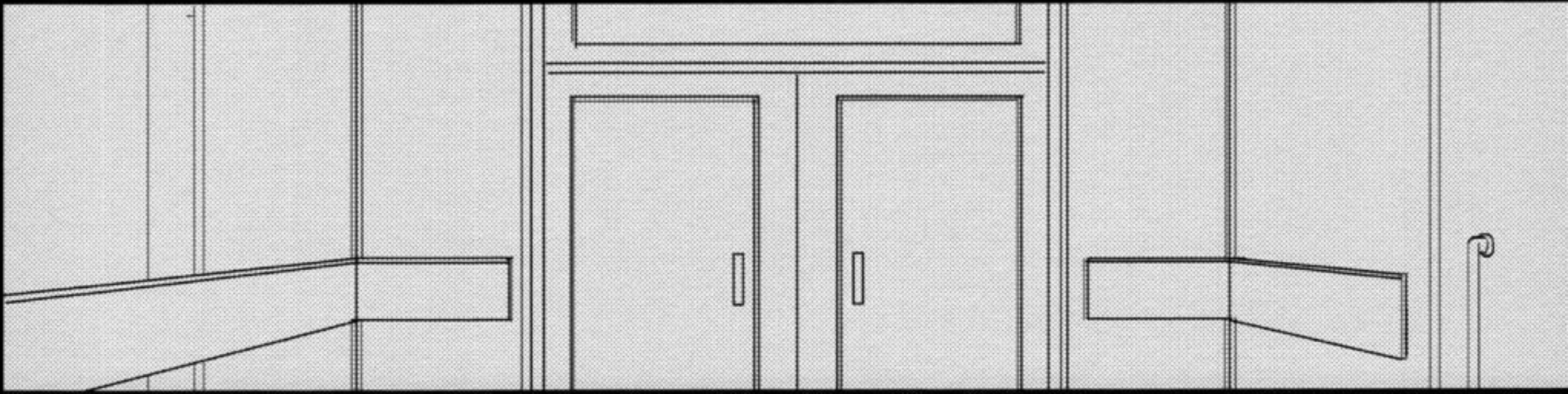
君達に  
出来る事は  
ここまでだが、  
中で処置を  
見ていくか？

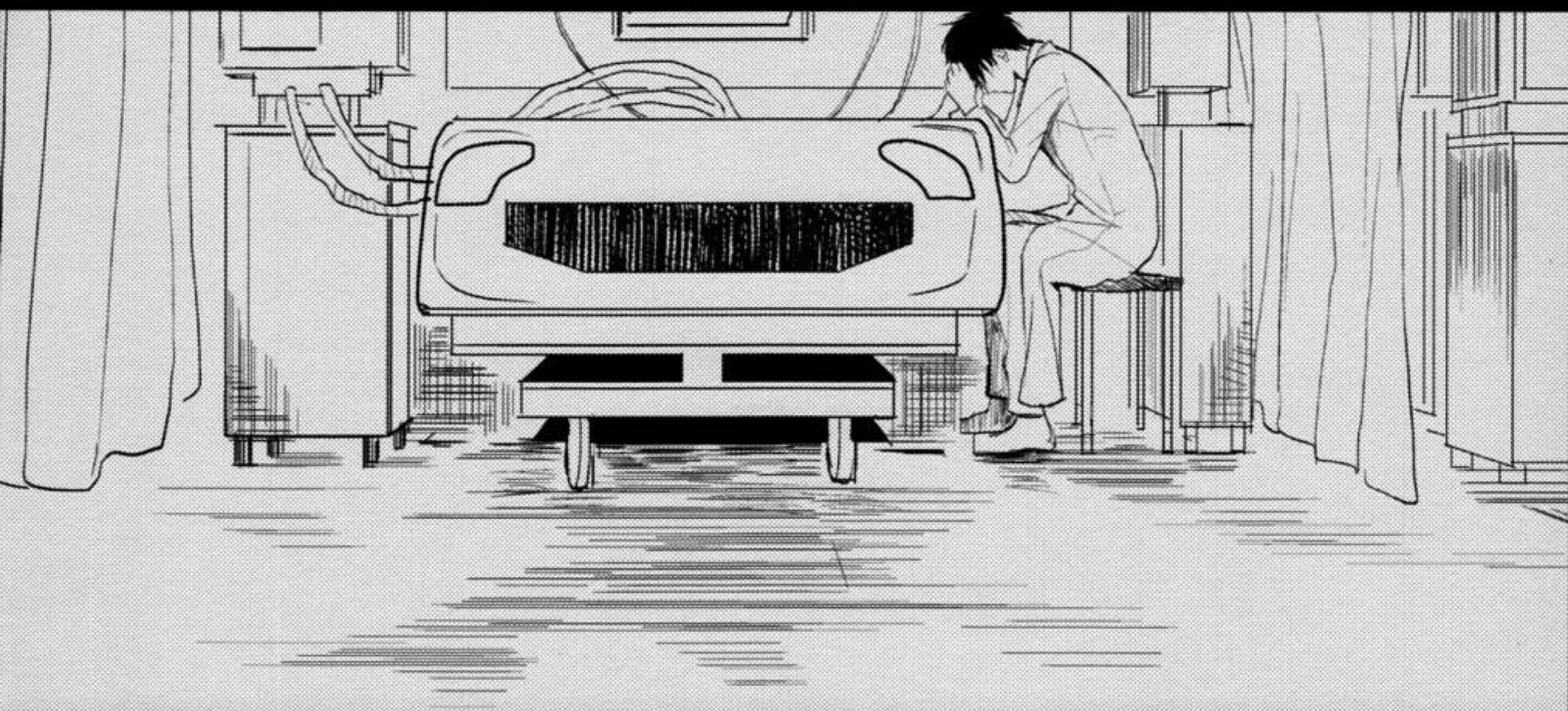
いえ…

処置中

また俺は…

何もできな  
かったんだ…





リヴァアイさん…

エレン！  
次の授業の実技  
一緒に…ってあれ？

エレン？

エレン？  
どこ行っちゃっ  
たんだ？

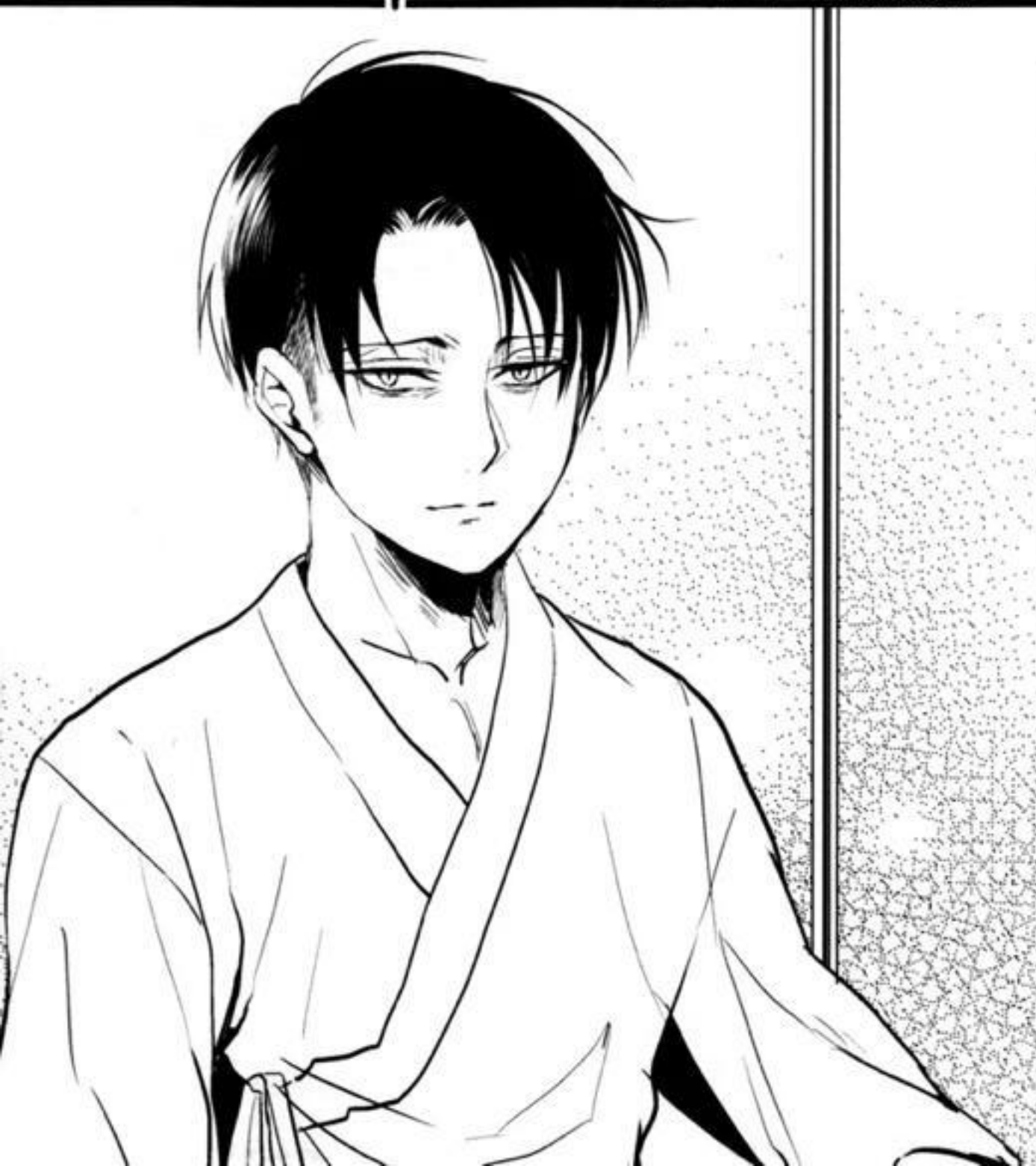
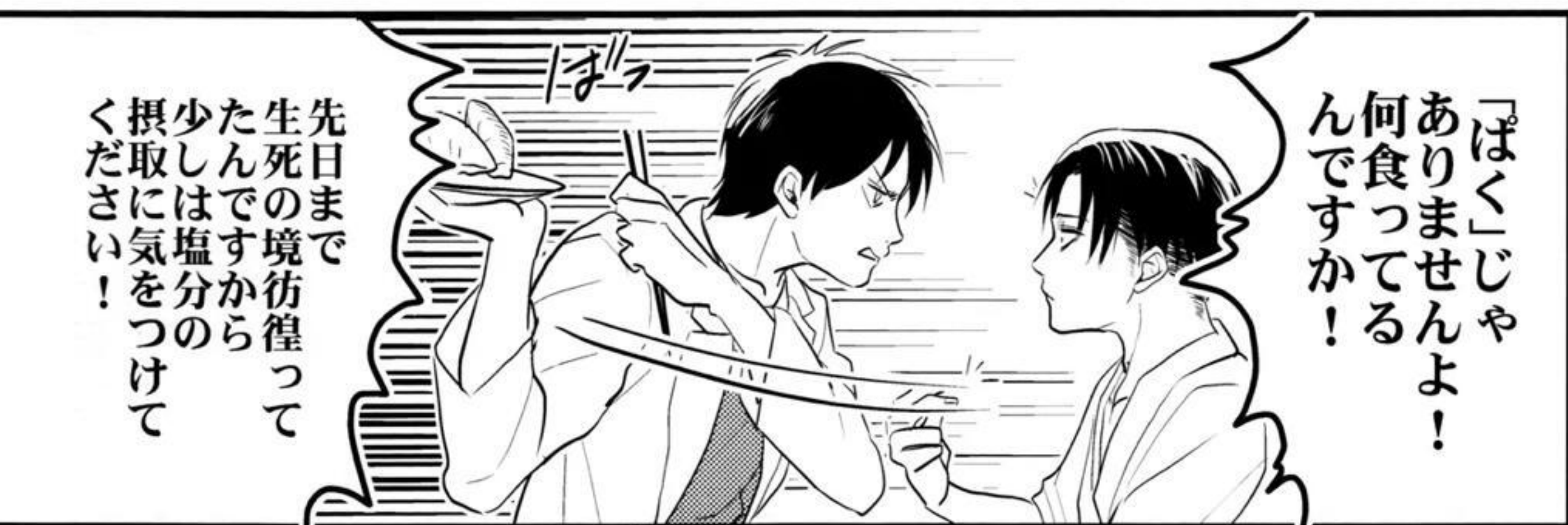




失礼しま...









ちゃんと医者  
やってるんだな  
お前…



いえ…



?

オレは…

どうした?



違います



俺が  
倒れたとき

助けて  
くれたのは  
お前だろう



俺は……  
何もでき  
なかつた



貴方を  
救ったのは

エルヴィン  
教授です



助けたいのに  
どうすれば  
いいのかわ  
からなくて

それが  
すごく  
怖かった



……昔もそう  
だったんです

よく遊んで  
くれた近所  
のお兄ちゃん  
が倒れたとき

オレはただ  
見てることしか  
できなくて

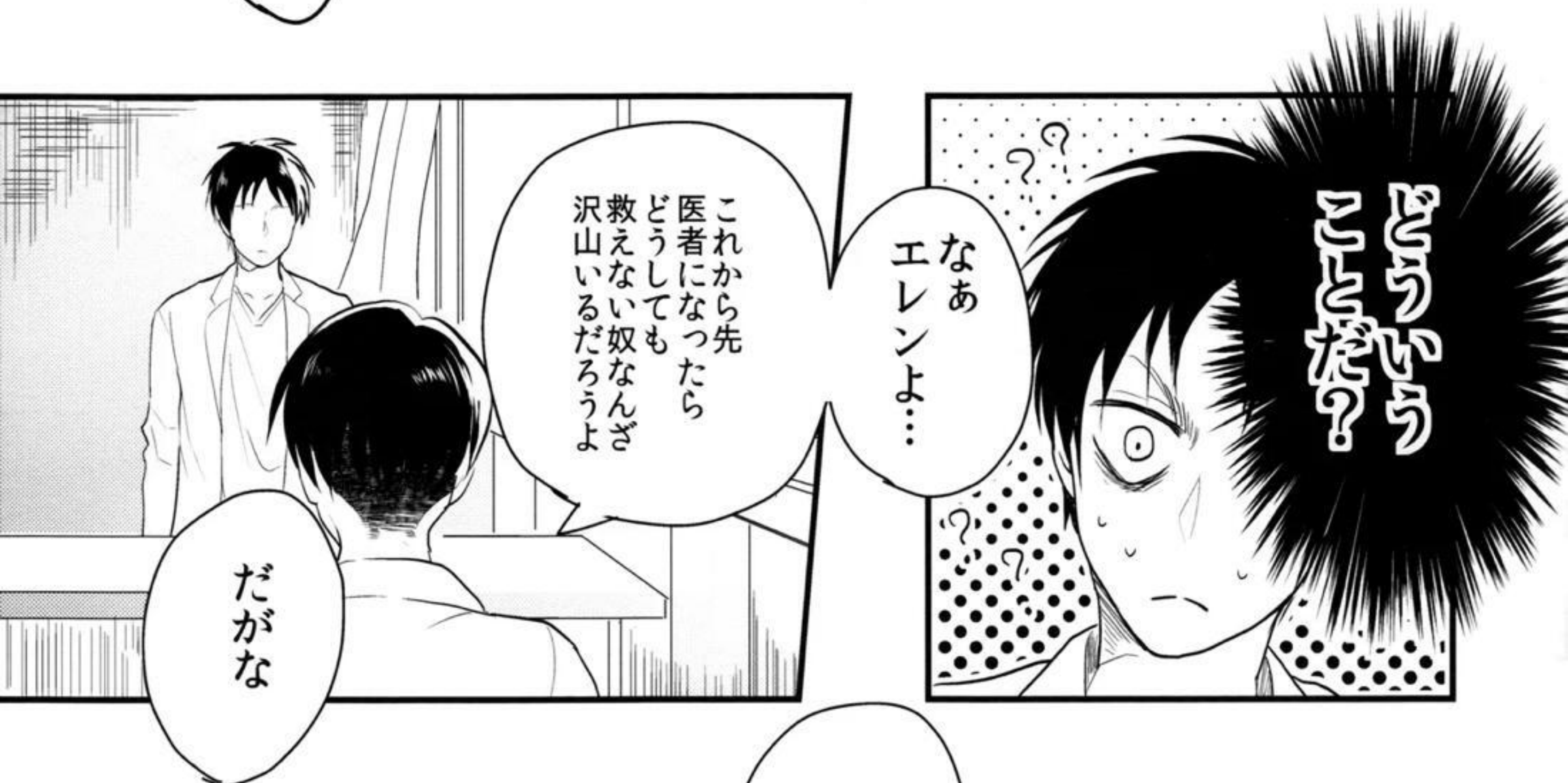


何もできず  
失う怖さと  
無力感だけは

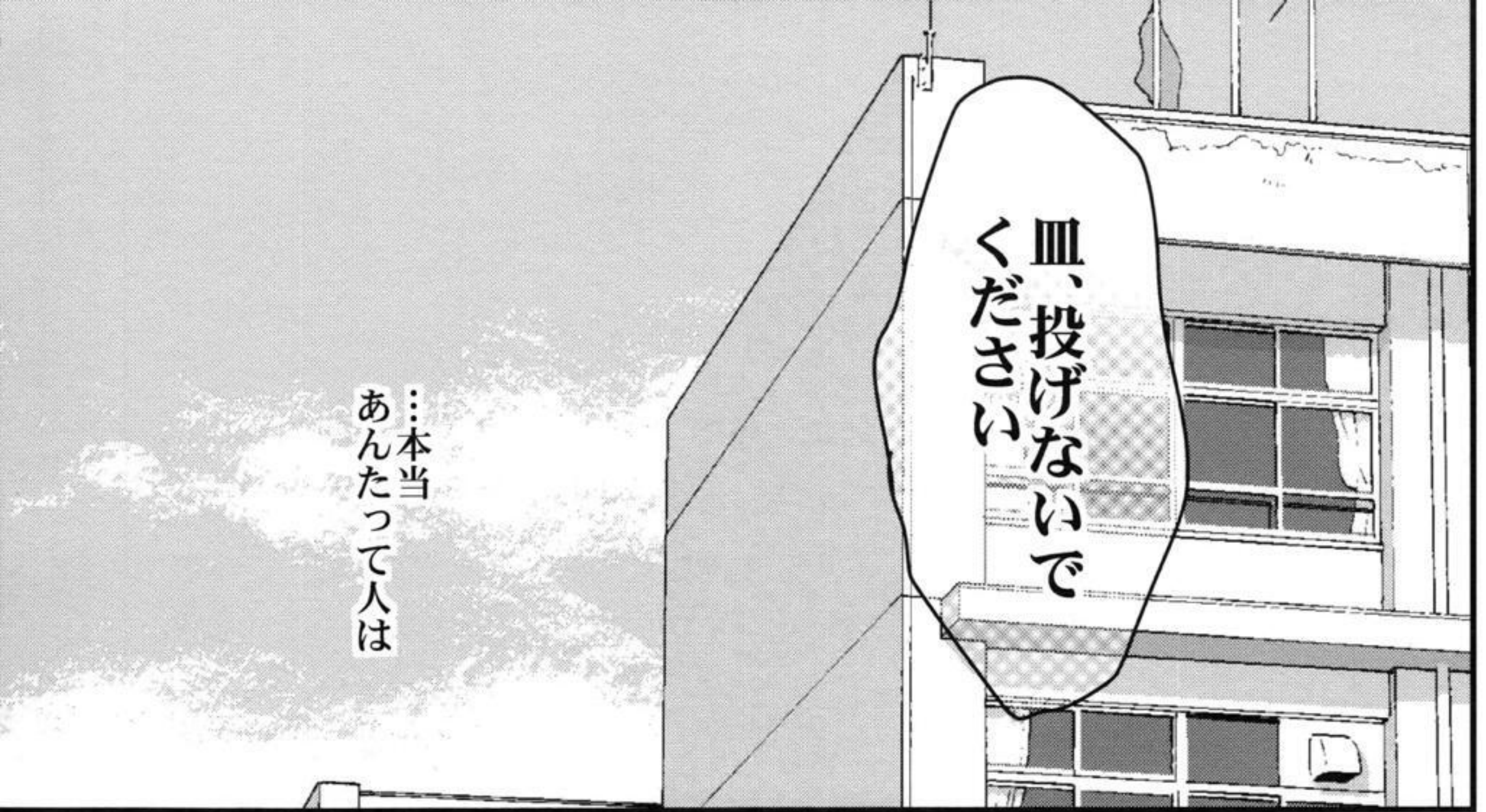
忘れることが  
できなかった

当時の  
ことなんて  
なにひとつ  
覚えてないのに





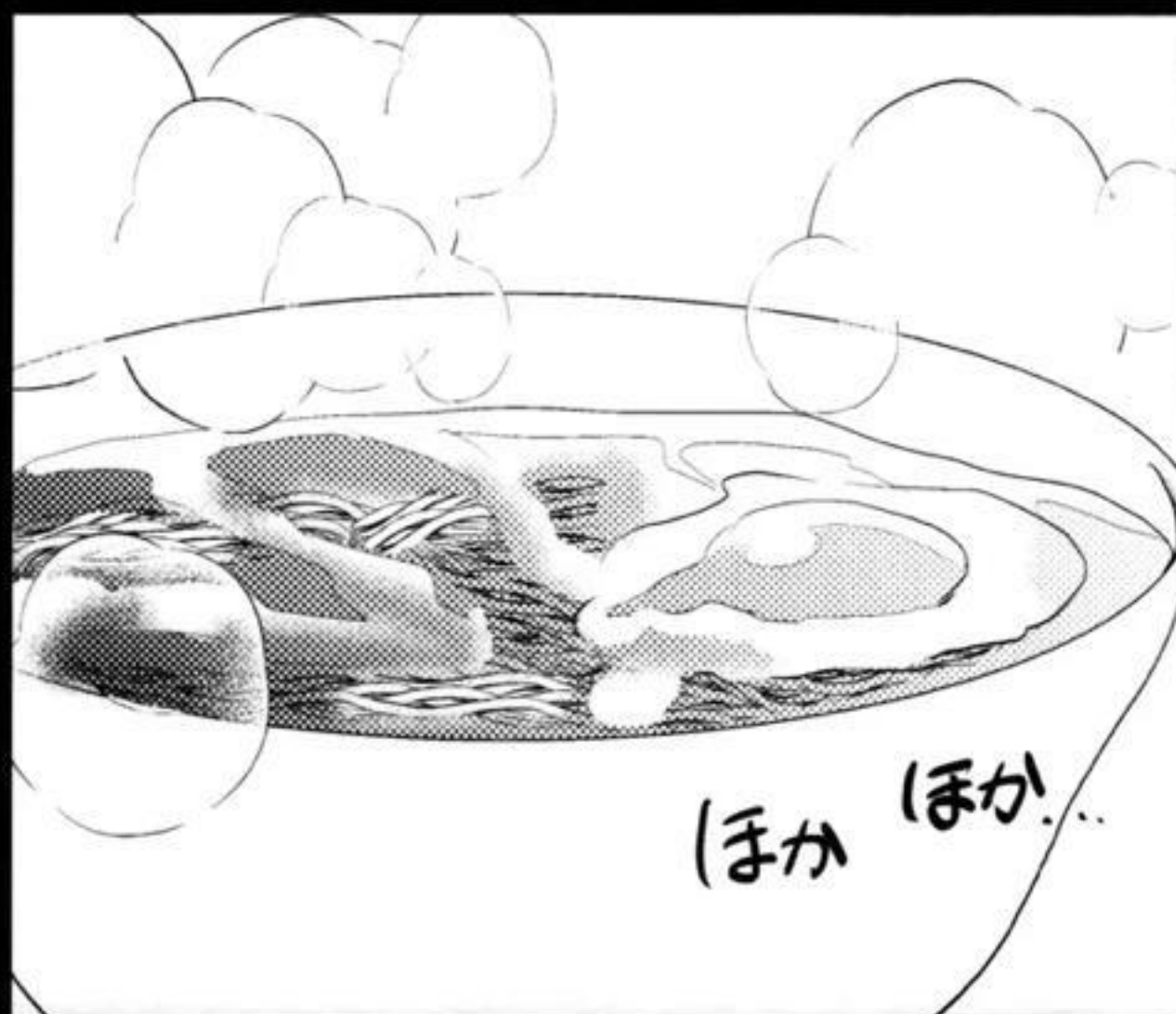




貴方が生きてて  
本当に良かった







できたのは  
具がたまごだけの  
シンプルな  
ラーメンだった

麺は固いし  
スープの分量を  
間違えた不恰好な  
ラーメンだったが



ほっ

食った瞬間  
ぴたっと  
泣き止んでな



おいしい

ほあ

そいつの顔には  
嘘なんて  
微塵もなかった



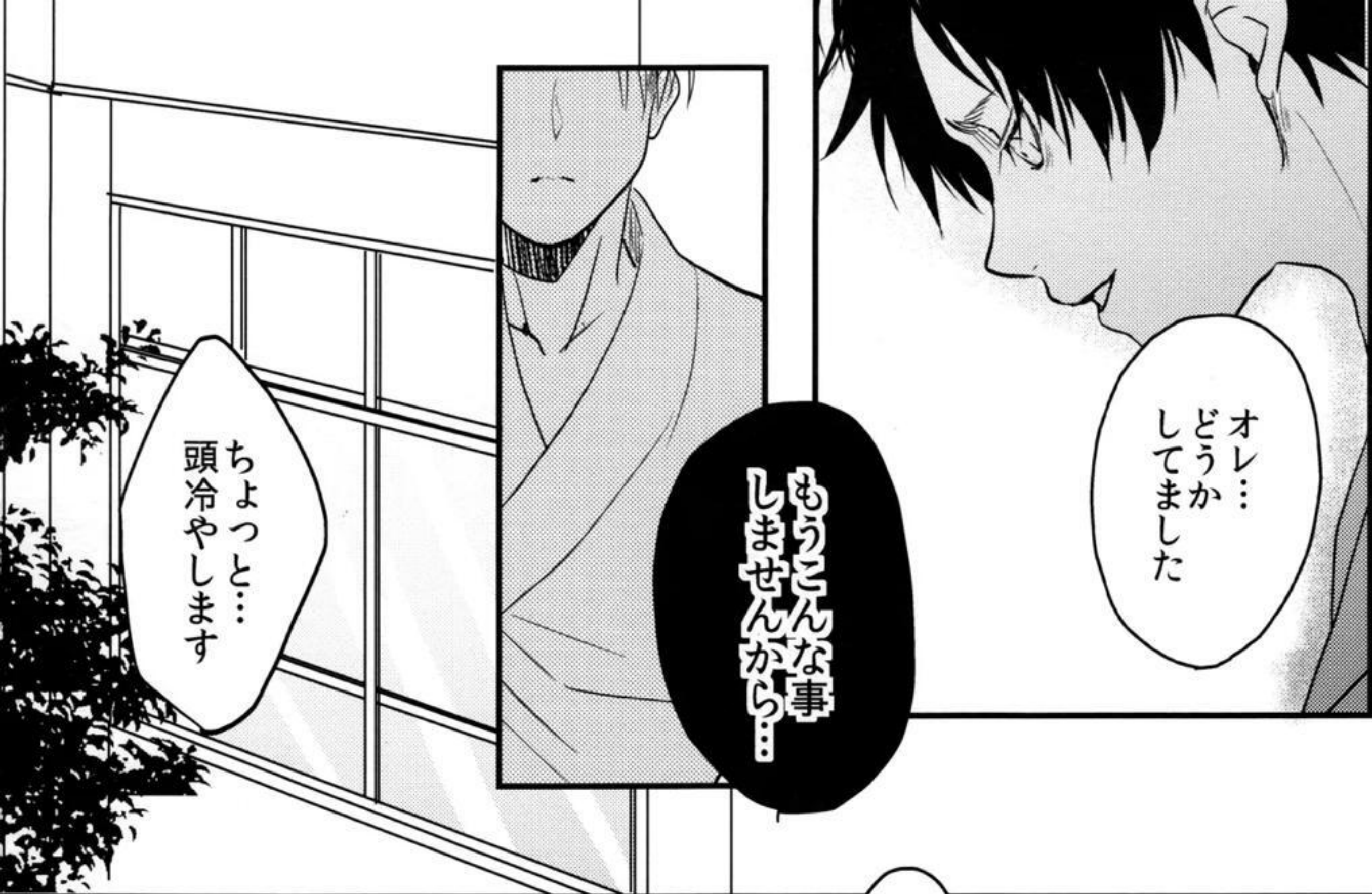
それから俺は  
引越しまつたから  
あいつと会うことは  
なかったんだが...





オレを…







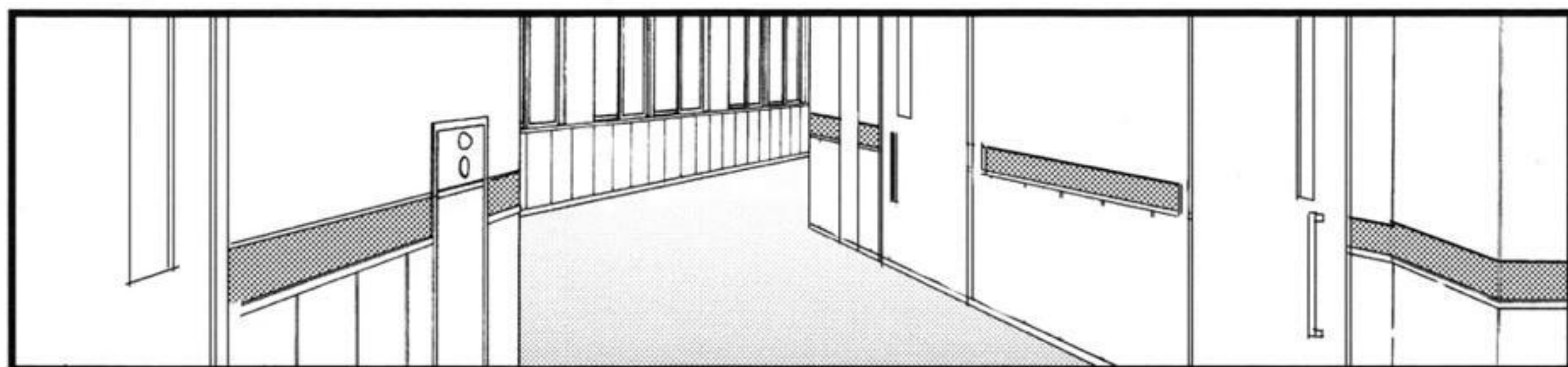
そうですか…





お大事に

11月7日...



ははは

?





あーあ…

これが  
失恋つてやつ  
なのかな…



あ！エレン！  
どこいつて  
たんだよ！

次の実習サボっ  
たらやばい…  
ってあれ？

もしかして  
泣いてるの？

な、泣いて  
ねえよ！







お前じゃねえんだ  
そんな確立のねえ  
博打はごめんだ



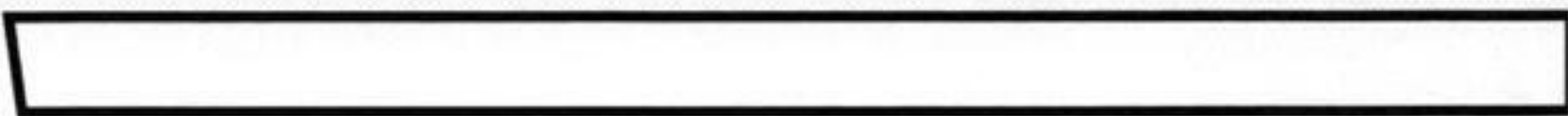
おい加減  
オペを受けて  
なれる気には  
なれないのか…



…もう、  
見つかったん  
だろう？



言わないのか



……言えるかよ





あと何年あるか  
わかんねえんだ…



……だよな





TO BE CONTINUED ...



シリアスに耐え切れなかったNGシーン集





お粗末様でした。

■発行 二〇一五年一月二十五日

■発行者 歩行者用信号 Aca  
<http://hokosin.blog.fc2.com/>

■pixivid: 975997

■印刷 ONEDAY 様

無断転載・オークション出品厳禁



中編

**EREN X LEVI**  
presented by 歩行者用信号 Aca